

3/4 小江戸の風物詩・川越花手水フォトコンテスト 2023 が開催！
～国際女性デー（ミモザの日）に川越が黄色い花で染まる！？お花で女性の活躍を応援だ！～



小江戸の新たな観光スポットとなった手水舎に花を活ける花手水（はなちょうず）。その第五回目となる「川越花手水フォトコンテスト 2023 Spring」が3月4日(土)より開催されます。写真が美しく映えるSNS効果で若い女性から絶大な支持を得て、今までの累計での応募総数は1万件を超え県内最大規模のフォトコンテストとなりました。今回も川越の玄関口であるJR川越駅、西武鉄道本川越駅を加え全10カ所での開催となります。

手水とは、神社仏閣の入り口にある手を洗うための手水舎（ちょうずしゃ）のことです。この手水舎に生花をふんだんに活けて目で楽しませる花手水がコロナ禍より神社仏閣が多い川越で流行となっております。コロナの影響で実際に手を洗う手水舎が使えないことも流行の要因となりました。現在、川越では神社仏閣だけでなく、駅や商店街、商業施設なども鉢でオリジナルの花手水をつくり店頭で展示する所が増えております。

また、今回は3/8（水）の『国際女性デー』（ミモザの日）に合わせ、川越の花手水が一斉にミモザを始めとする黄色い花に染まります。国際女性デーとはジェンダー平等の社会を実現すべく、女性の社会参画や活躍を応援する日として1975年に国連によって定められました。（イタリアでは男性から女性にミモザを贈ることから別名「ミモザの日」と呼ばれております）日本はジェンダーギャップ指数で男女の格差が世界的に見ても大きいと言われております。女性が活躍できる社会を目指して、川越から黄色いお花を通じて活動を応援いたします。

場所・日時と料金は以下の通りです。（全10カ所）

- ・場所 最明寺（埼玉県川越市小ヶ谷 61 番地）・彩乃菓（川越市連雀町 1-10）・Sunny Side Terrace(川越市幸町 3-15)・百足屋（川越市松江町 2 丁目 5-11）・ユニクス川越（川越市新宿町 1 丁目 17）・川越八幡宮（川越市南通町 19）・ルミネ川越、JR 川越駅（川越市脇田本町 39-19）、西武鉄道本川越駅（川越市新富町 1-22）・une brise(川越市幸町 3-8) ※花手水の花は週に1回以上入替がございます。各店舗、観賞や撮影は自由にできます（店舗の休業日除く）
- ・フォトコンテスト詳細 HP: <https://www.saimyouzi.com/info/2023/02/3457-2023-spring.html>
- ・日時 2023年3月4日（土）～5月7日（日）結果発表 5月21日（日）

【お問い合わせ先】川越花手水フォトコンテスト実行委員会事務局（埼玉県川越市小ヶ谷 61 番地） 担当者：千田（せんだ） TEL：049-242-3921（携帯）050-3591-4287 E-mail：remoni1718@gmail.com